



## <フィリピン・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2024年1月23日

### フィリピンの2023年11月の貿易収支

フィリピン統計局(PSA)が発表した貿易収支統計(速報値)において、11月の輸出額(商品)は前年同月比13.7%減の61.3億米ドルだった。2023年1月~11月期の輸出伸び率は5月、6月、8月にはプラスだったが、残りの月はマイナスの状況が続いている。

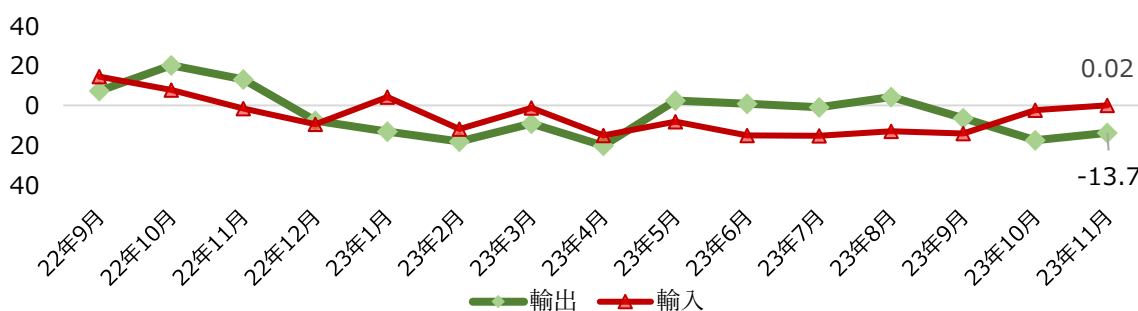
輸出の内訳を見ると、総輸出額の56.1%を占める電子製品が前年同月比24.7%減の34.4億米ドルであった。2位は、その他製造品(同1.8%減の3.3億米ドル)、3位はその他鉱物製品(同6.2%減の2.3億米ドル)であった。

11月の輸入額は前年同月比+0.02%の108.2億米ドル。電子製品が同16.4%減の22.1億米ドル。鉱物燃料(同7.9%減の15.6億米ドル)と輸送用機器(同+41.2%の11.7億米ドル)がそれに続く。11月の貿易赤字は46.9億米ドルとなり、輸出額の減少により前月比では拡大したが、2022年8月の過去最大水準(60.2億米ドル)からは、インフレ等で輸入が萎んだことに伴い縮小した状況にある。

11月の相手先別輸出額の首位は米国で9.7億米ドル(同14.5%減)、輸入額の首位は中国(本土)で27.2億米ドル(同+4.6%)。1~11月の累計では、輸出額が前年同期比8.4%減の670.3億米ドル、輸入額が同8.6%減の1,160.1億米ドルで、貿易赤字は489.8億米ドルとなった。

世界市場の不確実性により、輸出マーケティング局(EMB)のビアンカ・シキムテ局長は、2023年の輸出が目標を下回るとの見通しを発表した。フィリピン輸出開発プログラム(PEDP)に基づき、2023年の輸出(商品およびサービス)目標は1,268億米ドルであったのに対して、2024年目標として1,434億米ドルが設定されている。2024年目標を達成するために、商品とサービスの輸出を大幅に増やすことが目論まれている。

輸出入伸び率(対前年同月比; %)



出所：フィリピン統計局(PSA)、ブルームバーグ

以上

免責事項

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセット マネジメント株式会社 (CAM) が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。